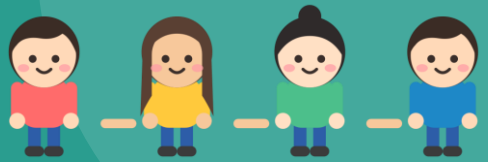
資料１

令和8年度流山市こども会議　意見発表会



こども委員からの思い

わたしたちが、「（仮称）流山市こどもの権利条例」で大切にしたいこと

こども会議 編集チーム

わたしたちが、やってきたこと

27名

小学5年生から高校3年生までのこども委員が参加しました

4グループ

年齢ごとに4つに分かれ、グループごとに、「こどもにとって大切な権利」について考えました

全5回

8月7日から9月26日までの間、今日を含め、全5回集まって話し合いました。

4グループの意見を編集チームが1つにまとめました

16個の特に大切にしたいこどもの権利

4グループ × ４つ ＝
１６個の権利を考えました

↓

5つの権利に

各グループの権利を見比べて、テーマごとに５つの権利にまとめました

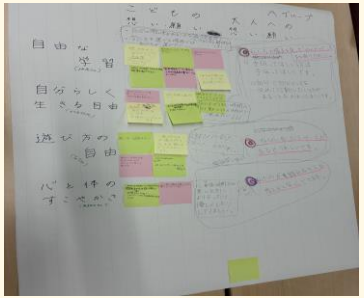
↓

提案

まとめた５つの権利に
編集チームが名前を付けました





① わたしたちが大切にしたい権利

4グループが考えた権利（右）を、こども会議として5つの権利（左）にまとめました

こども会議としてまとめた５つの権利	もとになった各グループの権利
1．安心して生活できる権利 ⬅	A 心と体のすこやかさ／B 自分たちを守ってくれる権利・こどもが安心していられる権利／D 整った環境で生きる権利
2．自分らしくいられる権利 ⬅	A 自分らしく生きる自由／C 自由に表現できる権利・決めつけられず自分らしくいられる権利／D 個性を受け入れられる権利
3. みんなが自由に遊んで学んで暮らせる権利 ⬅	A 自由な学習・遊び方の自由／B 遊ぶ場所の環境を整える権利／D 豊かな生活を送る権利
4. 自分で決め、それを伝える権利 ⬅	C 自分たちのことは自分たちで決められる権利／D 自分の意思を発信できる権利
5. 地域の一員として生活する権利 ⬅	B 自然や地域と関わる権利／C 生活を豊かにする支援を受けられる権利

② わたしたちのメッセージ～条例の前文で伝えたいこと～

各グループで考えた、「条例の前文で伝えたいこと」をまとめました

こどもの思い・願い

わたしたちは、わたしたちが感じるストレスや悩みに寄り添ってほしいです。

わたしたちは、思う存分遊びたいです。

わたしたちは、自分らしさを自由に表現したいです。

大人は、わたしたちの苦手なことに注目しがちだけれど、わたしたちの好きなこと・得意なことにも注目してほしいです。

わたしたちは、自分に合った学び方を選びたいです。

わたしたちは、地域とつながりをもち、地域の一員として生活したいです。

② わたしたちのメッセージ～条例の前文で伝えたいこと～

各グループで考えた、「条例の前文で伝えたいこと」をまとめました

大人への思い・願い

暴力や差別からわたしたちを守ってください。
周りに頼れる大人がいると安心です。

わたしたちの考えや意見を聴き、それを大切にして、一緒に考えてほしいです。

わたしたちは、個性を受け入れてほしいです。

わたしたちは、安全できれいなまちを大人と一緒に作っていきたいです。

わたしたちが自ら進んで学んだり、遊んだりできるように環境を整えてほしいです。

①の権利には直接入らなかったけれど、大切だと感じた声

たくさんの人が言ったことだけが、大切なわけではありません。ひとりだけが言っていたことも、わたしたちは大切にしてきました。

自分の話に笑ってくれたり、受け止めてくれたりするとやりがいを感じる（若者の居場所）

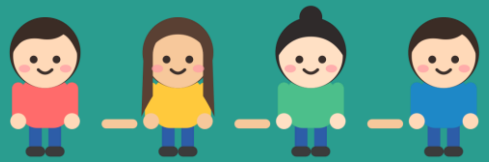
気軽に相談できる所あると良いなと思います。（子ども食堂）

不登校を甘えだと思わないでほしい。（フレンドステーション）

障害について知り、個性として受け入れてほしいです。（児童発達支援センター）

わたしたち27人で考えました。
すてきな条例になることを楽しみにしています!!

令和8年度流山市こども会議　こども委員 27名



ご清聴ありがとうございました